

## 令和2年度事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人 あんさんぶる

### 1 活動の成果

令和2年度はコロナウイルスによる緊急事態宣言などもあり、感染予防のため4月に2週間の休業、5月は半日の利用制限などを行い、ご利用者様にも、ご不便をおかけした形となりました。

おかげさまで2020年4月よりグループホーム「しゃるーる」が始まり、同6月には定員いっぱいの6名のご利用を頂いております。コロナ禍の中で利用者様にもお出かけの制限などで我慢を強いる一年となり、スタッフの確保と教育に追われる一年となりました。ようやく一年がたち、少し形が見えてきたところでもあります。日中の活動も、年度初めには半日の短時間利用や外出の制限をお願いして、感染対策を行って活動して参りました。感染対策の一環として、荻野にある施設をお借りして「せかんど」をオープンしました。スペースを分けることで密を回避しつつ、主に就労の場としての活用をして参りました。その他、社協さんにもご協力を得て地域のボランティアの方をご紹介頂き、地域の方と一緒に農作業を行う活動なども取り入れ、野菜などを一緒に作ることで、地域の方々の理解なども進んできたように感じています。今後も継続することで、地域の方にあんさんぶるの取り組みへの理解が深まればと考えています。日中活動としては、夏以降少しづつイベントなどを復活しており、音楽療法やおでかけなども行っていました。年度末にかけて再度コロナの感染が厳しくなるなど、活動の自粛を強いられる一年となりました。

採用と教育に関して、昨年から本格的に始動した新卒採用については、説明会等を通じて地元の高校生から応募があり3名に就職の内定を出すなど、少しずつ実を結び始めている印象です。中途採用なども適宜行いながら、利用者様の生活を支える事業所として、活動していきたいと考えています。年度末にはパートのスタッフを含めて60名ほどの職員となり、今後も採用継続しながら、障がいのある方が地域で充実した生活になるように活動していければと考えております。教育体制も新卒の方が増えてくることもあり、セラピスト（ST・PT）や看護師による指導なども次年度に向けて考えております。大学の講師などによる研修なども行っており、スタッフのスキルアップなどもより一層行っていければと考えております。

事業開始よりおかげさまで丸10年となり、組織体制の構築やコンプライアンスの順守など、組織体制を整えながら、今後も発展していけるような仕組みへと変化していければと考えています。良い文化や風習を残しながら新しいものにもチャレンジしていけるような法人であり続けたいと考えています。

以下令和2（2020）年度に行われたイベント

※4月～6月は、新型コロナウイルスの影響によりイベント開催を自粛しています。

- 4月 グループホーム「しゃるーる」開所
- 6月 セカンド開所
- 7月 音楽療法・プール・ボッチャ・大葉の収穫（せかんど）
- 8月 音楽療法・プール・ボッチャ
- 9月 音楽療法・プール・さつまいもの収穫（せかんど）
- 10月 音楽療法・プール・ボッチャ
- 11月 音楽療法・プール・ボッチャ・ハロウィンイベント（シールラリー）・大根の収穫（せかんど）
- 12月 音楽療法・プール・ボッチャ・クリスマス会・大根の収穫（せかんど）
- 1月 音楽療法・プール・ボッチャ・初詣・書初め
- 2月 音楽療法・プール・ボッチャ・節分イベント（豆まき）・創作活動（バレンタイン）
- 3月 音楽療法・プール・ボッチャ・創作活動（ホワイトデー）





せかんど・玉ねぎの収穫



せかんど・クリスマス会



せかんど創作活動の様子



お花見散策の様子



せかんど・箱折りの様子



本部・クリスマス会





ボッチャの様子1



ボッチャの様子2



初詣の様子



音楽療法の様子

